

## 平成26年度 第1回亀岡市学校安全対策会議 議事録(要旨)

開催日時：平成26年7月16日(水) 19:00～20:30

開催場所：302・303会議室

出席者：委員11名(2名欠席)、事務局7名

### 1 開会

### 2 協議事項

#### (1) 通学路における安全対策の取組について

事務局 | 資料1に基づき説明

#### (2) 平成25年度亀岡市学校安全対策の概要について・

#### (3) 平成26年度学校安全対策事業予定について

事務局 | 資料2・資料3に基づき説明

委員 | 学校安全メールの配信は亀岡市だけの情報ですか？  
またそれはどこからの情報によるものですか？  
また配信内容の「その他」とはどういった内容ですか？

事務局 | 亀岡市内の情報で主に学校からの情報です。  
「その他」については「サル」の出没情報であったり、「ガソリンが混入された灯油が販売された」といった情報です。

委員 | 曾我部小学校で取り組まれているインターナショナル・セーフスクール(ISS)は今後取り組みを広げていく予定ですか？

事務局 | 曾我部小学校での取組を各学校に波及させていく予定でISSの拡大についても検討しているところではありますが、認証取得が目的ではありませんので現時点では未定です。

( 4 ) 意見交換等

委員

学校から安全対策協力員が退任されるので自治会から推薦いただけないか？  
といった話がありましたが困難であるため、退任される方に後任を見つけてほしい旨お願いしたところです。  
また「通学路の安全対策の取組について」ですが整備の要望が 25 件あった内  
亀岡警察署が 11 件の採択は少ないのではないかと感じます。

事務局

要望の件数は平成 24 年度に各学校からの要望の件数となっておりますが、近くに歩道があつたり、設置が不要であつたりということで精査したうえで 11 件の採択となっております。

校長会  
代表

平成 24 年度からいろいろな危険箇所を点検していますが、地域に出ると新たに感じる場合があります。  
地域の方から旧道を通ると交通量が多く、危険であるため農道を通行してはどうかという話の一方で、農道は不審者がいたら危険であるといった側面もあり、交通安全対策と不審者対策をそれぞれ考えなければなりません。  
子ども達の自転車の乗り方が課題で、飛び出しが大変危険で一旦停止の指導が改めて必要であると感じています。  
また J ボード ( スケートボードのようなもの ) が流行っており安全指導を今まで以上に徹底したいと考えています。

校長会  
代表

当学校の安全対策協力員は校門前で常駐するのではなく、下校時に学校の周辺  
の危険箇所に立ってもらって安全を見守っていただいています。また毎月 15  
日の朝は保護者の方に見守っていただいています。また生徒達に危険箇所をチ  
ェックさせ、安全マップを作成しています。  
国道 372 号線で不審者が女子生徒の写真を撮るといった事例があり、そうい  
った時にはコンビニに避難させてほしいとお願いをしたところです。  
生徒たちが A E D を扱えるように救急救命の講習を消防署にお願いし、安全教  
育を行っています。

委員

例年と同様の取組をしていますがこのたび警察署のお計らいで「平成 26 年度  
近畿少年補導員等連絡協議会功労者表彰」をいただきました。  
また先日出席した地域こん談会で通学の自転車の走行について法的には車道  
を走る必要がありますが危険なため歩道を走るということについて話題が出ていま  
した。

委員

夏休みに事故が起きないように防犯の寸劇を行ったり、保津川沿いの 14 カ所に水難防止の看板を設置しました。

交番との情報交換を行ったり、小学校の安全対策委員会にも参加させてもらっています。

委員

地区によって違いはありますが登下校の見守り活動を行っています。見守りということで指導と区別し、指導は学校で、我々は見守りということで実施しています。

また個人的に気になるのがネット社会等対応研修会でこういった指導は重要だと感じています。

事務局

ネット社会犯罪についてですが先日、中学校の生徒指導主任会があり、学校も危機感を感じており、警察に協力をいただいたり、携帯会社から講師を派遣してもらったり、各学校で取り組んでいます。ただ管理は保護者ですので一斉に集まる場（入学式や入学説明会など）で保護者に対する講習を実施したいと検討しています。

校長会  
代表

当学校では 8 割くらいが携帯を持っていると思われます。子どもには当然ですが保護者に対する啓発活動を行っていきたいと思います。子ども達は個人情報の漏洩について十分理解できておらず、先日もツイッターについての指導を行ったところです。

中学校では大変危機感をいだいているのが現状です。

校長会  
代表

小学校でも学校によっては 7 割が携帯持っているということも聞いています。昨年度については学校公開の日に保護者と 5・6 年生に講習会を行いました。小学校でも危機感を感じています。

委員

団体としての取り組みは特にありませんが個人ごとで見守り活動を行っています。

委員

安詳小学校の事故を踏まえ、各種団体との連携の強化を図っていきたいと思います。

委 員

学校での非行防止教室を強化しています。  
またネット社会犯罪もお話があれば講師の派遣をしています。  
防犯・犯罪情報メールについて登録がまだの方は登録をお願いします。

委 員

学校訪問時に地域の見守り隊が大変ありがたいというお話をよく聞きます。  
昨年度の管内の事故ですが減少傾向にありますが、交通事故は微増となっており、特に自転車運転中の事故が増えています。  
短時間で指導できるマニュアルをホームページに掲載しており、学校に活用するよう依頼をしています。  
ネット社会犯罪についても非常に苦慮しているところで学校・会議でその防止に努めているところです。保護者を巻き込む講習の実施を働きかけていきたいと思えます。

3 閉 会

# 平成26年度 第1回亀岡市学校安全対策会議 次 第

日時 平成26年7月16日(水)

午後7時～8時30分

場所 市役所3階302・303会議室

## 1 開会あいさつ

## 2 協議事項

(1) 通学路における安全対策の取組について

(2) 平成25年度学校安全対策事業の取組結果について

(3) 平成26年度学校安全対策事業について

(4) 意見交換等

## 3 閉会

## 通学路における安全対策の取組について

### 1 「通学路の安全に関する調査」について

- ・平成24年5月10日付けで京都府教育委員会から調査依頼
- ・幼稚園、小学校、中学校からの危険箇所報告数：201箇所

↓

「亀岡市通学路安全対策連絡会議」を設置し対応を協議・調整  
 現地確認調査（各道路管理者、亀岡警察署、教職員など）  
 平成24年6月12日～18日

### ○ 亀岡市の対応

#### ① 府民公募型安全・安心整備事業としての整備要望

京都府（南丹土木事務所） 33件

防護柵設置、路面標示、路肩のカラー化など

↓

**28件採択 → 25年9月現在すべて完了**

（亀岡警察署） 25件

横断歩道設置、信号機設置など

↓

**11件採択 → 25年9月現在すべて完了**

#### ② 市道関係 83箇所

短期対策：53箇所・・・**10月末実施済み**

外側線の引き直し、ガードレール設置、警戒標識の設置など

中期対策：62箇所・・・**平成25年3月末実施済み**

外側線の新設、路面標示、横断歩道設置に係る関連工事など

長期対策：13箇所・・・**平成26年3月末現在、未完成の4か所**  
 継続して取組中

道路拡幅、側溝・水路への蓋設置、交差点改良など

### ○ 国（京都国道事務所）の対応

- ・横断防止柵、ガードパイプ、ポストコーンの設置等は実施済み

- ・横断歩道の溜りや信号待ちスペースの確保、歩道橋の設置等については対応を検討中

○ **京都府（南丹土木事務所、亀岡警察署）の対応**

- ・緊急対応の必要箇所への区画線の引き直し、交通安全施設等の設置は実施済み
- ・府民公募型安全・安心整備事業の要望箇所は、採択箇所については実施済み

**2 その他**

- ① 南桑中学校通学路の防犯灯設置工事 26年3月完了
- ② 大成中学校通学路整備（舗装工事）
- ③ 通学路安全対策物品等の購入、更新（交通安全掲示物、交通安全旗（登校旗、新入学児童用黄色い帽子）

## 平成２５年度亀岡市学校安全対策の概要

亀岡市教育委員会

### 1 学校安全対策委員会の開催

全ての小・中学校において学校安全対策委員会を設置し、地元自治会、PTA、子ども会、青少協ら地域の皆さんに参画願ひ、子どもたちの安全対策に関する取組を進めている。

(1) 開催回数 延べ 55回 (1校当たり平均2.1回)

#### (2) 主な協議事項

- ・登下校の安全対策について
- ・通学路の安全点検について
- ・学校の安全対策について
- ・安全対策上の諸課題について
- ・学校安全対策の計画について
- ・安全対策の意見交流

### 2 児童生徒の安全対策

#### (1) 学校の主な取組

- ・毎週水曜日一斉下校（低学年はほぼ毎日）実施
- ・学年ごとに適宜安全指導を行い地域ごとに集団下校を実施
- ・教職員による学校周辺及び通学路のパトロール活動
- ・地域安全マップ作成と配布
- ・AEDの使用についての確認

#### (2) PTA等の協力、連携による取組

- ・PTA、保護者による登下校の見守り活動
- ・PTAによる地域安全マップ、緊急連絡網の作成
- ・PTAによる月2回校門前での挨拶運動の実施
- ・町子育てカレンダーに子ども出迎えデー等の日程を表記し、啓発と参加を促進
- ・「こども110番のいえ」教示活動
- ・夜間パトロール
- ・校区危険箇所の点検
- ・定期的な下校指導と通学路の点検

(3) 安全教育の推進

内 容	実施学校数	協力団体等
非行防止教室	小学校 18校 中学校 8校	警察署
地震・火災時等避難訓練	小学校 18校 中学校 8校	警察署、消防署、安全対策協力員
危険箇所点検	小学校 18校 中学校 7校	安全対策協力員、PTA、自治会
交通安全教室	小学校 18校 中学校 5校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA、交対協、碎石事務所、佐川急便
ネット社会等対応研修会	小学校 11校 中学校 6校	警察、PTA、亀岡市、KDDI、NTTドコモ、NPO法人
子ども110番のいえ確認	小学校 13校 中学校 4校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA

3 学校安全対策協力員の配置

学校施設の防犯体制に万全を期し、児童生徒の安全・安心を確保するため、平成16年度から地域の人材を活用し、各学校に安全対策協力員を配置している。

(1) 配置人数 192 (小学校151人、中学校41人)

(2) 主な任務 学校門に常駐し、外来者の受付と案内、校内巡視や声かけ、登下校時の見守り、不審者の発見、通報等の業務

4 学校安全見守り隊の活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という決意によって、自発的に地域防犯活動を促進し、子どもたちはもとより、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、全ての小学校区で子ども安全見守り隊の設置されている。

5 全市一斉「地域子ども出迎えデー」の取組

平成20年9月から、毎週水曜日を「地域子ども出迎えデー」としている。この取組は、「子どもたちの下校時に、家の外で、子どもたちの出迎えや見守りを推進する日」として、できることから市民に協力を呼びかけている。また「キラリ☆亀岡おしらせ」に出迎えデーの活動内容の説明を掲載、また「キラリ☆亀岡おしらせ」の欄外に出迎えデー啓発文を定期的に掲載し、啓発に努めている。認知度は高いが、仕事などでなかなか参加できないというのが実状である。今後も定着と更なる拡がりを見せ、安全で安心なまちの形成に向けて、多くの大人が「見守る」という行動につながっていくよう、さらに啓発に努め、一層の拡大を進めていく必要がある。

6 小・中学校に配備のAEDの更新

平成19・20年度に小・中学校に導入しましたAEDの更新を行いました。

7 インターナショナル・セーフスクール（ISS）認証取得にかかる取り組み

平成25年9月6日にISS認証取得宣言を行い、平成27年認証取得に向け安全で健やかな学校づくりに取り組んでいます。

8 学校施設の整備

平成25年度において、次のとおり学校施設の耐震化等を実施した。

学校名	整備内容	工期
亀岡小学校	校舎	平成25年6月～平成26年3月
安詳小学校	校舎	平成25年4月～平成25年10月
川東小学校	校舎	平成25年6月～平成26年3月
高田中学校	校舎	平成25年6月～平成26年3月
新幼稚園	園舎	平成25年6月～平成26年3月

9 学校安全メールシステム

(1) 登録人数 3,901人（平成26年7月3日現在）

(2) メール配信件数（平成26年度については、7月3日現在の配信件数）

年度	メール配信件数			
	不審者情報	クマ目撃情報	その他	計
平成18年度	11件	5件	1件	17件
平成19年度	13件		3件	16件
平成20年度	15件		2件	17件
平成21年度	11件		4件	15件
平成22年度	2件	1件		3件
平成23年度	6件		3件	9件
平成24年度	5件		3件	8件
平成25年度	7件			7件
平成26年度	4月			
	5月			
	6月	1件		1件
	7月			
	計	1件		

10 緊急連絡体制の整備

子どもたちの安全を脅かすおそれのある緊急事件が発生した場合など、速やかにその情報を地域へ連絡するため、平成20年度から関係自治会と教育委員会との緊急連絡網を整備している。

地域内では、その情報や状況に応じて、対応可能な防犯体制の推進に努めていただいている。

## 平成 26 年度 亀岡市 学校安全対策事業

## 主な事業

事業内容	概要
亀岡市学校安全対策会議の開催（継続）	年間 2 ～ 3 回開催
各学校安全対策委員会の運営（継続）	全小・中学校で設置 各校で 2 ～ 3 回開催
学校安全対策協力員の配置（継続）	
学校施設の整備	亀岡小学校耐震補強・大規模改修工事 川東小学校改築工事 高田中学校改築工事 亀岡市立幼稚園改築工事
地域子ども出迎えデー（継続）	毎週水曜日 1 階市民課受付にある広告放映機能付き番号案内表示機にて取組の啓発
児童・生徒自身の危機回避能力の養成（継続）	各学校安全教室や不審者侵入想定避難訓練等の実施
緊急連絡体制の整備（継続）	
幼稚園に配備の A E D の更新 訓練器の更新	平成 21 年度幼稚園に導入の A E D を耐用年数経過のため更新 平成 25・26 年度実施の機器更新に伴い訓練器も同様の機種 of 訓練器に更新
インターナショナル・セーフスクール（ISS）認証取得にかかる取り組み	曾我部小学校が平成 27 年度認証取得に向け、今年度 11 月にプレ審査を実施

# 安心・安全教育 ISS(International safe school)

## ISS認証に向けて／ISSニュース

ISS(インターナショナル・セーフスクール)とは(体及び心の)ケガ及びその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全で健やかな学校や保育所づくりを進める活動です。

曾我部小学校は、平成25年9月6日にISS認証取得宣言を行いました。

▶ ISSニュース

● [5月号](#) ● [6月号](#)

## ISS憲章／ISSの歌

▶ ISS憲章

こんな学校にしたいという子どもたちの思いが詰まった憲章です。集会の時には全校でこの憲章を読み、みんなで確認し合っています。

▶ ISSの歌

### 「いのち 輝かそう」

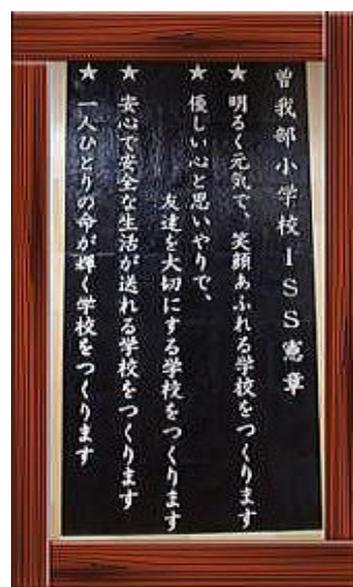
子どもたちで作詞し、教師で曲をつけました。

“やさしい心で  
仲間と笑顔つころう  
いっしょに心の  
花をはぐくみ  
みんなの命を輝かそう

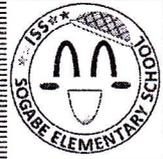
太陽のように  
明るく元気に生きよう  
どんな時にも 力合わせて  
みんながそばにいるから”

## ISS図書コーナー

多目的スペースに、交通安全や、防災、防犯に関わる本を置いています。



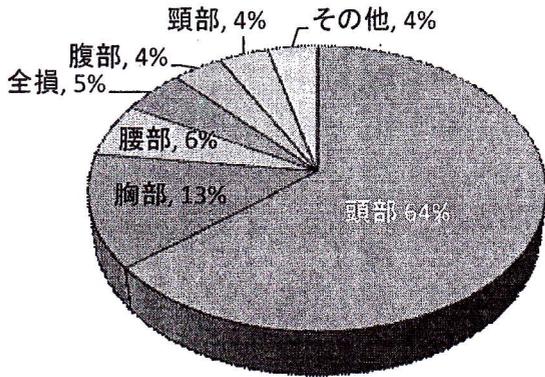




# ISSニュース

## ヘルメット着用で死者の割合は4分の1に!

### 自転車事故による損傷主部位の割合



平成21年～23年の間に自転車事故で死亡した1981人のうち、頭部を損傷した人の割合は64%です。また、頭部損傷の原因の多くが路面や車体に頭部にぶつかったことによるものです。

### ヘルメット着用と死者数の割合

	ヘルメットなし	ヘルメットあり (脱げなかった場合)
頭部を損傷した人数	94,922人	4,697人
死亡した人数	2,181	27人
死亡した人の割合	2.3%	0.57%

ヘルメットをかぶらずけがをした人は、ヘルメットをかぶっていた人の約20倍です。また死亡した人の割合は約4倍になります。

(資料：交通事故総合分析センター調べ)

## 命を守るためにヘルメットは必需品

曾我部小学校では・・・

ヘルメットを持っていない

51%

49%

ヘルメットを持っている

およそ半数の児童がヘルメットを持っていますが、着用している割合が低いです。

着用している

18%

着用していない

## 是非、ヘルメットの着用を

多目的スペースにヘルメットをおいていますのでご覧ください。

<あいちゃんサイクリングに出かける>



万が一に備えヘルメットをかぶりましょう